

“居場所”のちから

不登校・ひきこもり当事者とその家族のために～

日時: 2025年11月2日(日)

会場: 京都橘大学優心館 1階

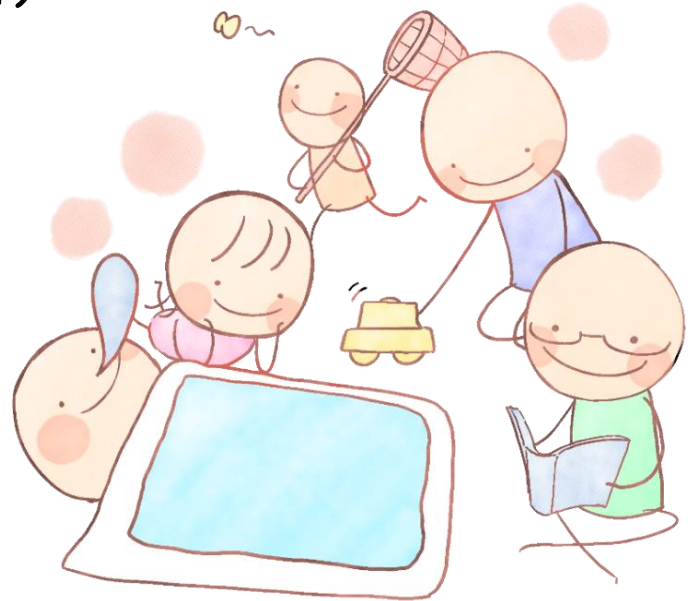
(13:00 受付開始)

13:30～ 親の会活動からの声

14:30～ ひきこもり支援現場からの声

15:30～ 総括、質疑応答

16:00 終了



★参加費無料・定員 50 名・事前予約

「生きづらさ」「息苦しさ」を抱え、社会的に「こもらざるを得ない」人たちが、何らかの形で「居場所」を獲得していく中で、本来その人自身がもっている力、つなげる力を回復・発揮していくことがあります。

「そもそも居場所ってどういうもの？」本シンポジウムでは、不登校の子をもつ親の会活動や、行政ひきこもり支援における「居場所活動」現場からの声を共有し、社会的に「こもらざるを得ない」ご本人やそのご家族にとっての「居場所の意義」について共に考えます。

講師 福本早穂先生

臨床心理士 公認心理師。

我が子の不登校をきっかけに心理学講座やカウンセリングを学ぶ。不登校支援♪あんだんて♪代表。カウンセリングルーム「こころのそえぎ」を開設。2022年6月、家族支援ネット♪らご♪開設。代表就任。

著書に「不登校でも子は育つ」「不登校からの進路選択」(学びリンク)

講師 南波英和先生

京都橘大学助教。

臨床心理士、公認心理師。

日本心理臨床学会、日本性科学会。

行政機関でのひきこもり支援等心理相談員、スクールカウンセラーとしての活動の他、心療プラクシス「み・ココロ」にて個人契約のカウンセリングを行う。

★ひきこもり経験のある当事者もお招きし、ご登壇いただく予定です

第2回 たちばな心理臨床フォーラム 参加申込書 (FAX 用)

年 月 日

お名前(よみがな)	()
ご年齢	
ご所属・ご職業	
ご住所(郵便番号から)	〒
メールアドレス	
お電話番号	
このフォーラムをどちらで お知りになりましたか？	

上記にご記入の上、FAX 番号 075 (574) 4287 まで

または「r-seminar@tachibana-u.ac.jp」まで上記内容をお送りください。

※取得した個人情報は、京都橘大学心理臨床センターが適正に取り扱います。

参加申込は Google フォームから ➡



【お問い合わせ先】

京都橘大学心理臨床センター

〒607-8175 京都市山科区大宅山田町 34

電話 075 (574) 4367

(火・水・木・金 12:30~19:30 / 土 9:00~16:00)

